

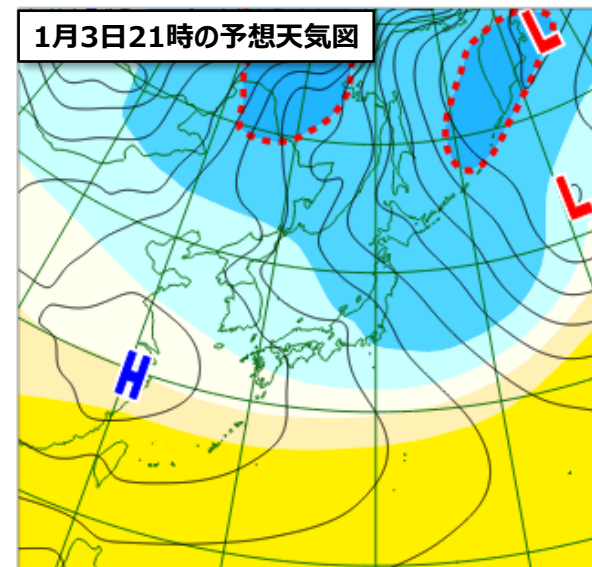
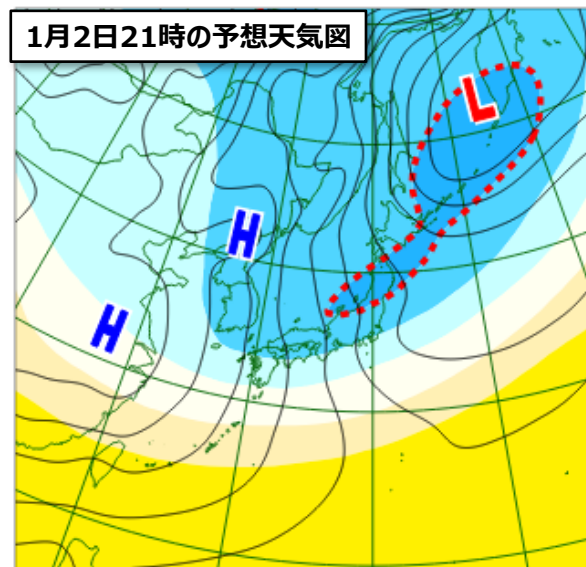
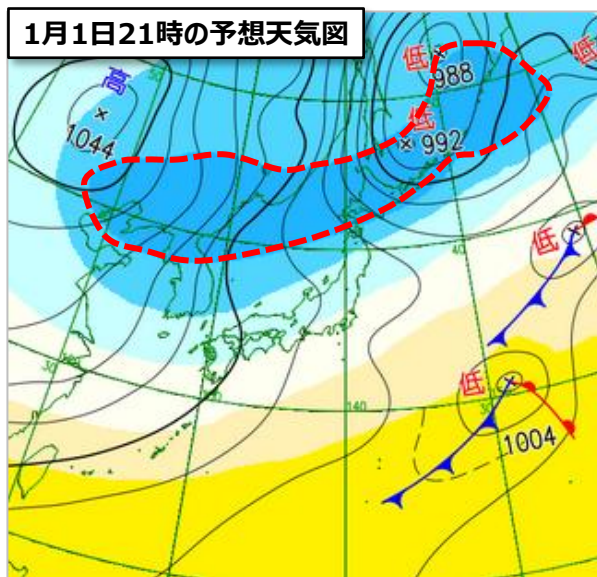
富山県危機管理連絡課長会議

令和7年12月31日（水）18時

- 1 今後の気象予測について
- 2 大雪におけるタイムライン等について
- 3 その他

1月2日から3日にかけての富山県の大雪について

- 日本付近は1月2日から3日にかけて冬型の気圧配置が強まり、北陸地方の上空約5500メートルには氷点下36度以下の寒気が流れ込む見込みです。
- 富山県の平地や山間部では、1月2日から3日にかけて大雪となる所があるでしょう。
- 予想より寒気が強まった場合や、雪雲が同じ地域に流れ込み続けた場合には、警報級の大雪となる可能性があります。



----- 氷点下36度（大雪となる目安）

図中のHは高気圧、Lは低気圧

上空500hPa（約5000から6000m）の気温



1日（明日）18時から2日18時までに予想される24時間降雪量は多い所で、

東部・西部 平地 40センチ

東部・西部 山間部 50センチ

2日18時から3日18時までに予想される24時間降雪量は多い所で、

東部・西部 平地 20センチ

東部・西部 山間部 50センチ

富山県の平地や山間部では、1月2日から3日にかけて、大雪による交通障害に**注意・警戒**してください。

また、電線や樹木への着雪、路面の凍結に**注意**してください。

[補足事項]

今後発表する防災気象情報に留意してください。

次の「大雪に関する富山県気象情報」は、1月1日（明日）17時頃に発表する予定です。

防災気象情報のリンク先

今後の気象状況により予想が変わることがありますので、気象台が発表する注意報・警報などの情報に留意し、常に最新の気象情報をご利用願います



早期注意情報（警報級の可能性）



気象情報



警報・注意報発表状況



降雪量予想



今後の雪



天気分布予報・時系列予報



最新の気象データ
（雪の状況）

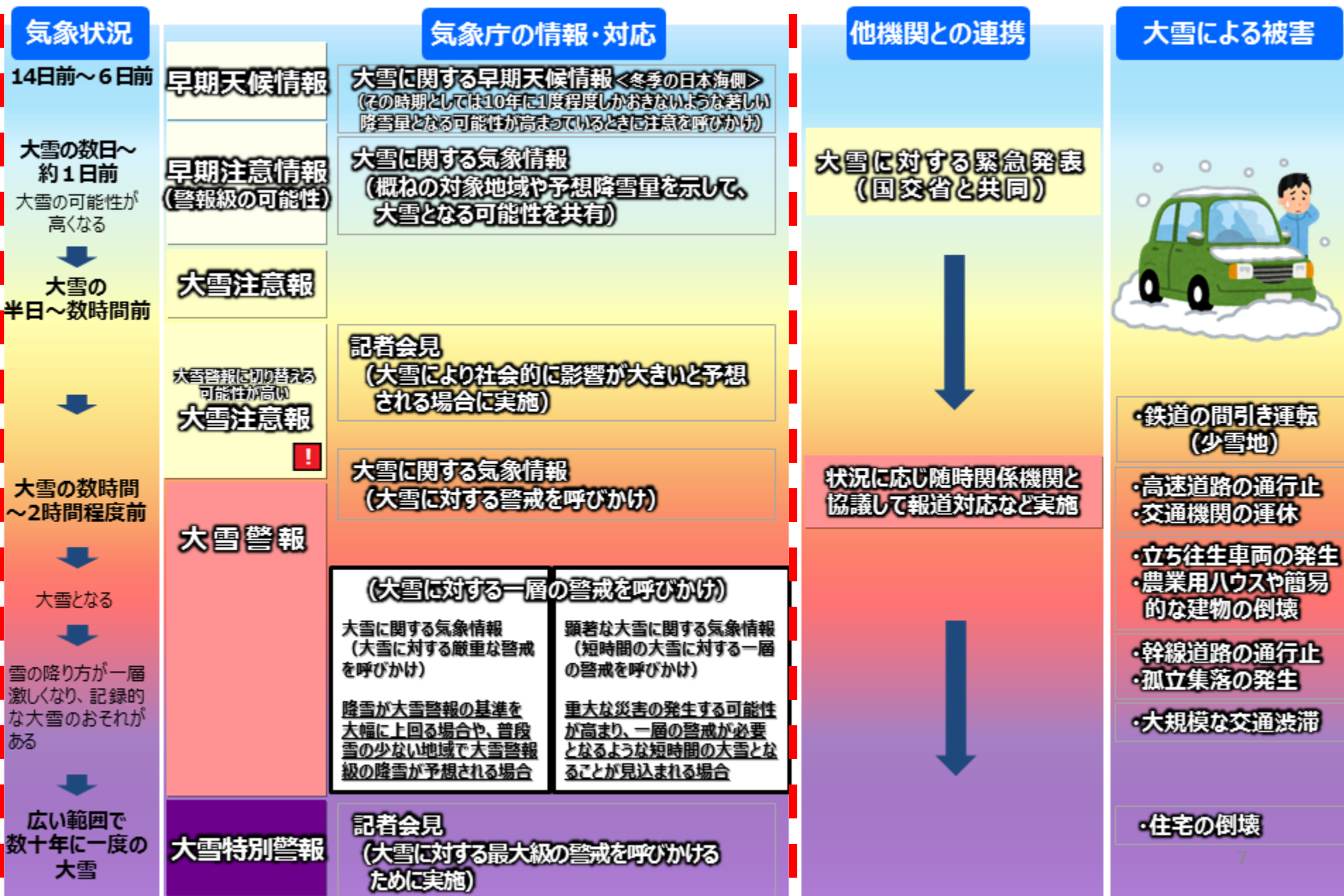


2週間気温予報



JPCZ（日本海寒帯気団収束帯）とは

(参考) 大雪のおそれに応じて段階的に発表する気象情報と対応



災害級の大雪（※）時におけるタイムライン（段階的な防災行動計画）

令和3年1月の大雪に係る検証会議(R3.1.21～2.22 3回開催)のとりまとめ(令和3年3月「令和3年1月7日～11日大雪に係る交通対策の課題と対応」)を踏まえたタイムライン(段階的な防災行動計画)
[ポイント]

災害級の大雪による被害が予想される場合には、

- ① 富山地方気象台と連携し速やかに大雪対策本部等を設置し、状況把握のための情報を収集し、必要とされる情報を発信。
- ② 関係機関ごとの段階的な行動を共有し、円滑な連携のもと、速やかに対応。
- ③ 人命を守ることを最優先に、トップダウンにより迅速に外出自粛等の呼びかけや自衛隊への災害派遣要請等を実施。

	気象・被害情報 (気象台の行動計画を含む)	県、市町村(危機管理)	国、県、市町村、NEXCO (道路除雪対応)	自衛隊、警察、消防	交通関係 (鉄道、空港)	県民・企業
3日前	・早期天候情報 大雪に関する富山県気象情報 3日程度先までに大雪の可能性がある場合 ・大雪に関する気象説明会の開催 ・必要に応じて市町村防災担当者向け解説資料の提供	全庁的な注意警戒の徹底 危機管理連絡課長会議(県) (大雪第1警戒本部) ・配備体制増強やリエゾン派遣の検討 ・市町村との連携 (予防的措置、避難所の除雪体制確認要請) 危機管理連絡会議等(市町村) ・注意喚起情報の発信 ・交通機関の除雪体制確認 ・ドライバーに対し、車の相乗りや備品(チェーン、スコップ等)の準備を啓発 ・早めの帰宅や車での外出を控えるよう、呼びかけ	除雪体制の構築 ・道路管理者間の情報連絡本部の準備および情報共有(以後継続) ・気象情報の共有と職員の動員体制の確認 ・関係機関との連絡体制等確認・救護物資、支援体制の準備 ・予防的な通行止めの検討(NEXCO、国) ・県境を跨ぐ広域迂回、運送日の調整について要請を検討(NEXCO、国)	危機管理連絡課長会議における情報共有 ・気象情報の確認 ・関係機関との連絡体制等確認 ・富山地本から随時第14連隊への情報提供(自衛隊) ・部内における情報共有(警察)	大雪に向けた体制の事前準備 ・関係航空会社と運行予定確認(空港)	・テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報等の確認 ・資機材(車へのスコップ配備、飲料水、食糧等)を準備 ・タイヤ等の冬季装備(スタッドレスタイヤ、チェーン等)を装着・確認 ・荷物の配送計画の見直しの検討(運送事業者)
2日前～数時間前	大雪に関する緊急発表(気象台、国合同発表) ・県の危機管理連絡会議に参加 ・大雪注意報 ・積雪開始 大雪警報等	初動体制の確立 危機管理連絡会議(県) (大雪第2警戒本部) ・知事メッセージの発信等マスコミ連携した情報発信の強化 ・関係機関の招集(状況に応じて知事出席) ・企業の臨時休業、学校の臨時休校など必要な呼びかけ 危機管理連絡会議等(市町村) ・警報発令に伴う体制強化要員の増員等	道路監視の強化と除雪出動の準備(県) ・職員配備、気象情報の収集・除雪業者への除雪配備指示 ・道路監視カメラで路面状況、交通状況を把握(以後継続) ・通行規制情報(除雪作業を含む)、滞留情報、路面画像などを提供 ・機動的除雪実施の検討、スタック車両対応や拡幅・排雪作業の準備(県) ・高速道路における予防的通行止めの関係機関との調整及び事前広報(NEXCO) ・県境を跨ぐ広域迂回や運送日の調整について要請(NEXCO、国) ・高速道路における巡回・監視強化(NEXCO) ・要員の増員 ・車道の立ち往生等の監視 ・気象情報、道路状況等の情報の収集、共有	危機管理連絡会議における情報共有 ・非常招集体制強化、本部設置 ・必要に応じて災害警備連絡室又は災害警備本部設置 ・必要に応じて消防警備本部設置 ・気象台、道路管理者等との情報交換(警察) ・県広報課と連携した県民への情報提供(警察) ・緊急車両のチェーン装着(消防) ・富山地本から随時第14連隊への情報提供(自衛隊)	大雪に向けた体制の強化 ・除雪予測に応じた除雪計画及び運休を含む運行計画の検討 ・除雪予測に応じた除雪体制準備(空港) ・雪害対策本部会議の開催(あいの風) ・計画運休等の検討(JR、あいの風) ・除雪作業会議、除雪実施運休を含む運行計画の実施 ・乗客への周知(HP、駅への掲示、報道発表)	・不要不急な車利用の自粛を検討 ・早めの帰宅、テレワークや時差出勤等の検討 ・荷物の配送計画の見直し(運送事業者) ・通行規制情報の確認
6～0時間前	顕著な大雪に関する富山県気象情報※等 ・ホットラインによる連絡 ・JETT(気象庁防災対応支援チーム)を県、市町村の対策本部等に派遣	被害の未然防止 危機管理対策本部設置(県) (大雪対策本部) ・知事メッセージ等、情報発信の一層の強化 ・関係機関の招集(知事出席) ・積雪量の確認 ・被害状況の有無確認、共有 大雪対策本部設置等(市町村) ・協定締結先への応援要請 ・通行止め措置等に関する情報共有、広報	大雪対策本部会議における情報共有 ・除雪状況、交通状況の確認 ・発生事象の確認、対応状況の報告 ・災害対策基本法に基づく道路区間指定の事前調整 ・拡幅・排雪作業や機動的除雪の実施(県) ・通行規制情報(除雪作業を含む)等のHPやSNSで随時情報更新 ・リエゾン派遣(国)、受入れ	大雪対策本部会議における情報共有 ・交通状況の確認 ・発生事象の確認、対応状況の報告 ・リエゾン派遣(警察、自衛隊) ・消防水確保のための除雪(消防)	大雪対策本部会議における情報共有 ・交通状況の確認 ・積雪による交通への影響監視等 ・遅延情報等のHPやSNSによる小まめな情報更新(交通機関) ・運行再開計画の検討(あいの風) ・軌道除雪と道路除雪の連携	・安全な場所に避難 ・不要不急な車利用の自粛
被害発生	災害級の大雪による被害発生	状況により災害対策本部等設置 被害への対応 ・自衛隊への災害派遣要請(県) ・災害救助法の要請(市町村)、適用(県) ・他機関への応援要請 ・協定締結先への応援要請	被害への対応 ・スタック車両の対応と復旧に向けた除雪 ・躊躇なき迅速な通行止め措置 ・災害対策基本法に基づく道路区間指定および広報 ・スタック車両の移動と拡幅・排雪作業の実施 ・滞留車両の台数・安否確認、物資配布等の調整 ・倒木等に伴う道路の通行止め措置と復旧 ・被害状況(孤立有無)、迂回路の把握 ・電線管理者への作業依頼	被害状況、安否状況確認及び救助活動等緊急体制 ・緊急時の有効道路確認 ・災害派遣部隊に対し、拠点候補地の調整等の実施(自衛隊) ・現地対策本部におけるリエゾン派遣(警察)	被害への対応(交通機関) ・除雪作業 ・乗客等の救助活動 ・食料、毛布等の配布 ・迅速な通行止め措置	

※「顕著な大雪に関する富山県気象情報」が発表される場合を想定

大雪タイムラインに基づく体制と会議開催基準

トリガー	気象情報等	体制	会議	出席者 (危機管理局以外)	開催時期・開催方法		
					トリガー 時間 トリガー 平日/休日	16時までに発表	16時以降に発表
1	大雪に関する富山県気象情報	大雪第1警戒本部 (自動設置)	危機管理連絡課長会議	連絡課長	平日	当日・対面	翌日・対面 (翌日が休日の場合は、書面)
					休日	当日・書面	翌日・書面 (翌日が平日の場合は、対面)
2	大雪に関する緊急発表	大雪第2警戒本部 (自動設置)	危機管理連絡会議	部局次長	平日	当日・対面	翌日・対面 (翌日が休日の場合は、ハイブリッド)
					休日	当日・ハイブリッド	翌日・ハイブリッド (翌日が平日の場合は、対面)
3	顕著な大雪に関する富山県気象情報	大雪対策本部 (自動設置)	大雪対策本部会議	知事 副知事 部局長	速やかに ・ 原則、対面（必要に応じ、ハイブリッド）		

※ トリガー 2 が発表され、その後トリガー 1 が発表された場合は、トリガー 1 の対応不要

災害級の大雪時におけるタイムライン（段階的な防災行動計画）

気象・被害情報

（気象台の行動計画を含む）

時間(目安)

（
3
日
前

大雪に関する富山県気象情報

3日程度先までに大雪の可能性がある場合

県、市町村（危機管理）

全庁的な注意警戒の徹底

危機管理連絡課長会議（県）

（大雪第1警戒本部）

- ・ 配備体制増強やリエゾン派遣の検討
- ・ 市町村との連携

（予防的措置、避難所の除雪体制確認要請）

危機管理連絡会議等（市町村）

- ・ 注意喚起情報の発出
- ・ 交通機関の除雪体制確認
- ・ ドライバーに対し、車の相乗りや備品（チェーン、スコップ等）の準備を啓発
- ・ 早めの帰宅や車での外出を控えるよう、呼びかけ

- ・ 注意喚起情報プレス発表
- ・ 富山県防災WEB、富山県HP、県HP緊急情報、県公式X等で周知

国、県、市町村、NEXCO （道路除雪対応）

除雪体制の構築

- ・ 道路管理者間の情報連絡本部の準備および情報共有（以後継続）
- ・ 気象情報の共有と職員^{（県）}の動員体制の確認
- ・ 関係機関との連絡体制等確認・救援物資、支援体制の準備
- ・ **予防的な通行止めの検討（NEXCO、国）**
- ・ **県境を跨ぐ広域迂回、運送日の調整について要請を検討（NEXCO、国）**

自衛隊、警察、消防

危機管理連絡課長会議における 情報共有

- ・ 気象情報の確認
- ・ 関係機関との連絡体制等確認
- ・ 富山地本から随時第1 4 連隊への情報提供
（自衛隊）
- ・ 部内における情報共有（警察）

交通関係（鉄道、空港）

大雪に向けた体制の事前準備

- ・ 関係航空会社に運行予定確認（空港）

県民・企業

- ・ テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報等の確認
- ・ 資機材（車へのスコップ配備、飲料水、食糧等）を準備
- ・ タイヤ等の冬季装備（スタッドレスタイヤ、チェーン等）を装着・確認
- ・ 荷物の配送計画見直し（運送事業者・荷主）

大雪への備えについて

- 1 大雪に関する気象情報などの**防災気象情報の収集、伝達**
に万全を期するとともに、**職員の連絡体制や参集体制の**
再確認など、警戒体制を強化すること
- 2 災害が発生した場合には、被害の規模等を把握し、迅速
かつ適切な**応急対策を行う**とともに、**被害の状況等につい**
ては直ちに危機管理課・防災課へ報告されたいこと。

3 帰省からUターンされる際は、気象情報等を踏まえて、時間に余裕をもった行動や、予定の前倒し・後ろ倒しをする**などのご検討をお願いしたい。**